

各 位

会社名 双 信 電 機 株 式 会 社  
 代表者名 代 表 取 締 役 社 長 杉 山 雅 彦  
 (コード番号: 6938 東証スタンダード)  
 問合せ先 取 締 役 経 営 推 進 本 部 長 中 西 港 二  
 (TEL: 03-5730-4500)

## 特別損失の計上および業績予想の修正に関するお知らせ

当社グループの米国でのフィルムコンデンサ取引に係わる民事訴訟に関して、原告4社との間で和解に合意する可能性が高まったことから2022年10月31日に公表した2022年12月期第2四半期決算を修正し特別損失として1億23百万円を計上しましたので、お知らせします。

上記特別損失の計上に伴い、2022年7月29日に公表した業績予想を修正しましたので、併せてお知らせします。

### 記

#### 1. 業績予想の修正について

2022年12月期通期連結業績予想の修正(2022年4月1日~2022年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株あたり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,500	500	600	400	23.39
今回修正予想(B)	9,500	500	600	277	16.20
増減額(B-A)	0	0	0	△123	—
増減率(%)	0	0	0	△30.8	—

(注)当期は決算期変更により2022年4月1日から2022年12月31日までの9ヵ月となっております。このため前期の実績は記載していません。

#### 2. 2022年12月通期連結業績予想の修正理由

米国でのフィルムコンデンサに係わる訴訟は、フィルムコンデンサを購入したとする原告らの主張の根拠となる事実が存在しないとして訴訟活動を尽くしていますが、訴訟の長期化による費用負担が今後の業績に与える影響などを総合的に勘案した結果、和解により早期に解決することが最善の策であると判断し、これまで集団民事訴訟2件と集団民事訴訟から離脱した個別訴訟2件の和解を行いました。

今回、新たに原告4社と和解に合意する可能性が高まったことから訴訟損失引当金として特別損失を計上しました。今回の和解が成立した場合、現在米国で訴訟を提起している原告は1社となります。

#### 3. 2022年12月期第2四半期決算短信の修正について

2022年12月期第2四半期決算短信の修正の内容は、別途公表した「(訂正・数値データ訂正)修後発事象に係る「2022年12月期 第2四半期決算短信[日本基準](連結)」の一部訂正について」をご参照ください。

(注記)

業績予想は、現時点で得られた情報にもとづいて算定していますが、多分に不確定な要素を含んでいます。従いまして、実際の業績は、業況の変化などにより業績予想と乖離する結果となりうることをご承知おき下さい。

以 上